迎春

土岐市長　加藤靖也

明けましておめでとうございます。

皆さまには、ご健勝にて輝かしい新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

日頃は、市政推進につきまして格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は市制60周年を迎え、さらなる発展を目指し、市民の皆さまが誇れる土岐市づくりを進めるため、新たな気持ちで第一歩を踏み出したところです。

学校教育におきましては、濃南小学校が開校するとともに、学校給食では全小・中学校で食物アレルギー対応が開始されました。また、本年3月までには全小・中学校の校舎の耐震化が完了する予定であり、教育環境も一層充実してまいります。

企業誘致におきましては、複合商業施設が昨年4月に開業され、施設内に地域連携施設「まちゆい」が観光拠点施設として整備されました。今後も地域経済活性のため、地場産業である陶磁器産業の振興とともに、新しい企業の誘致に取り組み、雇用の拡大につなげてまいります。

また本市では「土岐市まち・ひと・しごと創生総合戦略」および「土岐市人口ビジョン」を昨年10月に策定いたしました。平成31年度の達成目標を定め、具体的な施策をより効果的に実施してまいります。

そして本年は、第六次土岐市総合計画のスタートの年であります。計画策定にあたりましては、総合計画審議会で熱心にご審議いただき、市議会の議決を経て、今後10年間の基本構想が出来上がりました。

多様な資源を活用し、市民一人一人の心の豊かさや暮らしのゆとりをかなえることができるよう、まちの将来像を「人と自然と土が織りなす交流文化都市」と定め、実現に向けて各分野で施策を展開してまいります。

本年も市政運営にご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈りし、年頭のごあいさつといたします。

土岐市議会議長　西尾隆久

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、市議会に対し深いご理解とご支援を賜り、市議会を代表して心より厚くお礼申し上げます。

さて、昨今の少子高齢化の進展に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口集中を是正し、各地域で住みよい環境を確保していくために、地方公共団体、各界の関係者、そして国が一体となって地方創生の取り組みを進めていくところでございます。

こうした中、本市においても昨年「土岐市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と「土岐市人口ビジョン」が策定されました。また、本市の将来のまちの姿を市民と行政、市議会が共有し、幸せを実感できるまちづくりを実現させるための道筋を示した「第六次土岐市総合計画基本構想」が策定されたところでございます。市議会といたしましても、行政と連携を取りながら議会の果たすべき役割と責任を自覚し、市民の皆さまの負託に応えられるよう精いっぱい努力してまいる所存でございますので、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、昨年の夏には、議会基本条例制定後2回目となる議会報告会を市内6カ所で開催いたしました。今後も〝開かれた議会〟を念頭に、対話を大切にしながら市民の皆さまの貴重なご意見やお考えをお聞かせいただく議会報告会を開催いたしますので、ぜひ足をお運びいただきますようお願いいたします。

結びに、本年も皆さまにとりまして希望に満ちた輝かしい年でありますことを心からお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。